

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療総合学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		ITパスポート概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	前期	教室名	406
担 当 教 員		中山 弘幸	実務経験とその関連資格	・大学教員(平成2年4月～平成27年3月) 専門学校教諭(平成27年4月～現在に至る) 高等学校教諭第一種免許(工業)、第2種電気工事士免許			
《授業科目における学習内容》							
ITを利活用するすべての社会人・学生が備えておくべきITに関する基礎的な知識が証明できる国家資格取得を目指す。							
《成績評価の方法と基準》							
1、定期試験または実技試験;80% 2、平常点(授業態度・レポート):20%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
いちばんやさしいITパスポート 絶対合格の教科書+出る順問題集							
《授業外における学習方法》							
テキストを読み予習をする。授業のまとめを行い復習をする。							
《履修に当たっての留意点》							
目標は国家試験合格の為、授業外での復習が重要である。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストラテジ系(1)企業活動について理解できる		教科書、配布資料	特になし	
		各コマにおける授業予定	企業活動、企業の責任、経営資源、経営組織				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストラテジ系(2)企業活動について理解できる		教科書、配布資料	前回の講義について理解していること	
		各コマにおける授業予定	業務分析と業務計画、経営者の意思決定と問題解決手法、損益分岐点、財務諸表と5つの利益				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストラテジ系(3)法務について理解できる。		教科書、配布資料	前回の講義について理解していること	
		各コマにおける授業予定	3つの知的財産権、産業財産権とその他の権利、セキュリティ関連法規、労働関係法規と取引関連法規				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストラテジ系(4)法務について理解できる。		教科書、配布資料	前回の講義について理解していること	
		各コマにおける授業予定	その他の法律、標準化				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストラテジ系(5)経営戦略について理解できる。		教科書、配布資料	前回の講義について理解していること	
		各コマにおける授業予定	経営戦略とSWOT分析、PPM、経営戦略に関する重要用語				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストラテジ系(6)経営マネジメントについて理解できる。	教科書、 配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	事業戦略と経営管理システム		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストラテジ系(7)技術戦略マネジメントについて理解できる。	教科書、 配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	技術開発戦略の立案・技術開発計画、ビジネスシステム		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストラテジ系(8)技術戦略マネジメントについて理解できる。	教科書、 配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	エンジニアリングシステム、生産管理の計算問題、e-ビジネス、IoTシステム・組込みシステム		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストラテジ系(9)システム戦略について理解できる。	教科書、 配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	情報システム戦略、業務プロセス、業務プロセスを改善する方法、ソリューションビジネス		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	ストラテジ系(10)システム戦略について理解できる。	教科書、 配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	システムの活用促進と評価、システム企画、企画プロセスと定義プロセス、調達計画・実施		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	マネジメント系(1)技術開発について理解できる。	教科書、 配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	ステム開発技術、システム要件定義、システム設計。 プログラミング		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	マネジメント系(2)技術開発について理解できる。	教科書、 配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	テストとソフトウェア受入れ、運用プロセスと保守プロセス、ソフトウェアの開発モデル		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	マネジメント系(3)プロジェクトマネジメントが理解できる。	教科書、 配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	プロジェクトマネジメントと3つの制約、PMBOKとは、プロジェクトスケジュールマネジメント		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	マネジメント系(4)プロジェクトマネジメントが理解できる。	教科書、 配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	プロジェクト資源マネジメント、プロジェクトコミュニケーションマネジメント、プロジェクトリスクマネジメント		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	マネジメント系(5)サービスマネジメントが理解できる。	教科書、 配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	サービスマネジメントとITIL、SLMと可用性管理、サービスサポート		